

第37回 南日本新聞社杯職域テニス大会 実施要項

1. 趣 旨 テニスを通じて職域相互の親睦と明るい職場づくりを推進し、体力向上をはかる。
2. 主 催 鹿児島県テニス協会 南日本新聞社
3. 後 援 鹿児島県教育委員会 (公財)鹿児島県体育協会
4. 主 管 鹿児島県テニス協会
5. 協 賛 株式会社ダンロップスポーツマーケティング
6. 期 日 平成30年4月8日(日) 但し、雨天時は14日(土)に延期
[受 付]午前8時から8時20分(雨天時も所定の時間に集合)
[開 会 式]午前8時30分
7. 会 場 県立鴨池庭球場(ハードコート16面)
8. 参加規定 (1) 鹿児島県内の同一職域の勤労者を中心に編成したチームであること。
(2) 大会当日に当該職域の勤労者であること。
(3) 選手は2つ以上のチームにまたがって登録できない。
(4) 鹿児島県テニス協会登録者を優先するが、未登録者も参加できる。
9. チーム編成 (1) 監督1人、選手6人以上8人までで1チームを構成する。監督が選手を兼ねてもよいがその場合、監督は選手としても登録する。
(2) メンバー変更又は追加は、当日受付時に1人に限り所定の用紙にて本部へ届出後認める。
但し、申込み締切日以降のチーム間での選手相互入替は認めない。
(3) A、Bクラスに分けるが前年度県テニス選手権大会と樋口杯の一般男子で単ベスト32、複ベスト16以内が1人。前年度本大会Bクラス優勝チームの選手が2人以上所属するチームはAクラスとする。
※ Aクラスのシードについては上位6人のダブルスポイントを考慮する。
10. 試合方法 (1) 本大会は「JTAテニスルールブック2018」の規定に基づいて行う。
(2) トーナメント戦とする。(但し、チーム数によっては変更もありうる)
(3) 審判はセルフジャッジを採用する。
(4) 全試合1セットマッチ(6-6タイブレーク)とし、各ゲームノーアドバンテージ方式・セットブレークルールにて行う。
(5) ダブルス3ポイントとする。試合順はNo.1, No.2, No.3の順序で行う。但し、各回戦において同一選手の重複出場はできない。初回戦のオーダー交換時に3ペア揃っていない場合は失格とする。但し、初回戦以後負傷などで5人以下となった場合はNo.1のポイントを失い試合を行うものとする。
(6) 勝敗はポイント制で決定する。
(7) 3回戦までは全ポイント行い、以後は勝敗決定時で打ち切る。(天候によっては変更もありうる)
11. 試合球 ダンロップフォート
12. 参加料 1チーム12,000円
13. 申し込み 所定の申込用紙に必要事項を記入し、参加料を添えて郵送する。
〒892-0822 鹿児島市泉町2番3号 そうしん本店ビル3F
鹿児島県テニス協会事務局(☎099-222-4969, 携帯電話080-5270-4969)
申込書は、南日本新聞社事業部及び、鹿児島県テニス協会事務局にある。南日本新聞社ホームページからもダウンロード可。申込み後の返金はできません。
※ 申込書の選手名はダブルスポイントの上位順に記入すること。
14. 締め切り 平成30年3月6日(火)午後1時必着
15. 表彰 A、Bクラスとも優勝、準優勝チームに賞状・カップ(持ち回り)・メダル・副賞品、3位チームに賞状・盾・副賞品、4位チームに賞状・盾を贈る。
16. 注意事項 (1) 当日は必ず会場で受付を行うこと。受付のないチームは欠席とみなす。
(2) 「8. 参加規定」に違反したチームは失格とする。
(3) 服装については下記の通りとする。
男女共45歳以上の選手は長ズボンの着用を認める。
※当該トーナメントレフェリーがテニスウェアだけでは気温が低すぎると判断した時は服装に対する例外(ウオームアップスーツの着用等)を認めることができる。
(4) 選手はテニスウェアにチーム名を明記してもよい。
17. その他 (1) 出場選手が試合中に傷害を受けた場合、主催者は応急措置のほかは責任を負わない。万一傷害を受けた場合は、すみやかに協会に連絡する。なお、スポーツ安全保険を鹿児島県体育協会内スポーツ安全協会鹿児島県支部(☎099-813-1108)で取り扱っているので加入をお願いします。
(2) お申し込みの際にご記入いただく個人情報は大大会の運営のみに使用します。

南日本新聞社杯 職域テニス大会申込書

クラス		チーム名	
-----	--	------	--

※選手名はダブルスポイントの上位順に記入すること。

		氏 名	年齢	所属部課
監督				
1	選 手			
2	//			
3	//			
4	//			
5	//			
6	//			
7	//			
8	//			

連絡責任者		連絡先	
職 域 名		所属部課	
所 在 地	〒	所属先 電話番号	

上記の選手は、本職域に勤務していることを証明する。

役職名

氏名

印

領 収 書

様

一金 12,000円 也

但し、南日本新聞社杯職域テニス大会参加料として

平成 年 月 日

鹿児島県テニス協会 会長 稲葉 直寿